

【様式1】

平成29年6月市議会における政策提案とその対策等 〔議案質疑・ 一般質問 ・委員会〕			
担当課	企業誘致・商工振興課	議員名	副島 明 議員
〔提案事項〕 市内企業においては、優れた人材の確保が困難なことから、人材確保に向けた手立てとして、奨学金制度等の創設について提案する。			
〔現況等〕 売り手市場を背景に、賃金水準の格差などで大手企業へ優秀な人材が流出する傾向があり、中小企業においては人手不足が深刻化している。 佐賀県においては、平成29年度から、U J I ターンなどで県内企業に正社員で就職する大学新卒者など最大500人を対象に、奨励金10万円から30万円を支給する「佐賀さいこうU J I 就職応援事業」が創設されている。			
〔政策提案を受けての対策〕 伊万里商工会議所と意見交換をしながら、市内企業への就職を促進するための奨学金等制度の検討を進める。			
〔対応状況・平成30年6月30日現在〕 平成29年9月に市内企業に対し、雇用状況に関するアンケート調査を実施するとともに、平成29年11月には伊万里商工会議所との商工施策に関する協議の場において、奨学金等制度の創設について意見交換を実施した。 6月議会において、市外からの若年層の転入を促進し、市内中小企業の人材確保を図るため、市外に2年以上居住されていた40歳未満の者で、本市に転入し中小企業に6か月以上継続して就業する者に対し、奨励金20万円を支給する「ふるさと伊万里就業奨励金」事業の予算化を行った。 【完了】			